



平成 29 年 4 月 28 日

各 位

会社名 株式会社 杉村倉庫
代表者名 取締役社長 柴山 恒晴
(コード番号 9307 東証第二部)
問合せ先 常務取締役経営企画部長 佐伯 祐三
(TEL 06-6571-1221)

杉村グループ中期経営計画(2017 年度～2021 年度)策定のお知らせ

当社グループは 2017 年度から 2021 年度までの中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

当社は過去 5 年間、保有不動産の有効活用による収益力の向上と物流事業の体質強化（品質・生産性向上活動、高機能物流施設の整備など）に取り組んでまいりました。

今後の当社グループを取り巻く環境は、国内での製造業の縮小や人口の減少、また大型物流施設の相次ぐ開設などにより需要・供給両面に、また取扱貨物や物流形態に大きな変化が予想されます。このような認識のもと当社グループは不動産事業の安定的収益基盤を維持しながら物流事業の基盤拡大と収益力強化に取り組み、持続的な成長を実現するため 2021 年度を最終年とする中期経営計画を策定いたしました。

1. 基本方針

当社の経営理念である「常にお客様ニーズを先取りし期待に応える」、「物流業務を通じて社会に貢献する」、「株主、従業員に豊さを還元する」に則り、お客様に安心安全で高品質な物流サービスを提供することで、社会から本当に必要とされる物流企業を目指します。

2. 事業戦略

①物流拠点の整備・構築、新情報システムの構築

- ・大阪地区の建替え継続による高機能物流施設の提供
- ・新たな拠点の構築によるネットワークの拡充
- ・新情報システムの構築

②サービス体制の充実

- ・丁寧できめ細やかなサービスの提供と品質、生産性の向上を追求

- ・グループの連携強化を図り、物流一貫サービスを提供
- ・物流サービスメニューの拡充
- ・分析力・提案力の強化
- ③顧客基盤・取扱貨物の拡大
 - ・アウトソーシングニーズの取り込み
 - ・高付加価値貨物へのアプローチ
 - ・オフィス移転サービスの拡大
- ④不動産事業の安定収益の維持
- ⑤経営基盤強化
 - ・コンプライアンス、安全活動
 - ・人材育成・人材確保
 - ・財務基盤の強化
 - ・グループ管理部門の共通化

3. 2021 年度の連結業績目標 (百万円)

	2021 年度目標	2016 年度実績
営業収益	11,448	10,190
営業利益	1,258	1,102

以上